

近畿中央呼吸器センターに受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在、近畿中央呼吸器センターでは、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータを利用させていただきます。

研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

弓部大動脈の気管支動脈に対して塞栓術を行った症例の単施設後方視的検討

●研究の目的と意義

気管支動脈は、喀血に対してカテーテル治療を行う場合に最も重要な血管で、多くの患者さんでは下降大動脈から起始しています。一方、一部の患者さんではそれ以外の場所から起始しており、これを異所性気管支動脈と呼びます。その異所性気管支動脈のうち最も多いのが弓部大動脈から起始しているものですが、カテーテルの操作・治療が難しいことが知られています。そこで、弓部大動脈の気管支動脈を治療した過去の症例から、適切なカテーテル操作について検討することにしました。

●対象となる患者さん

2023年4月から2023年11月までに近畿中央呼吸器センターで気管支動脈塞栓術を受けられた患者さん。

●使用させていただく診療データ

- ・ 年齢、性別、背景疾患、喀血量といった患者さんの背景情報
- ・ 胸部レントゲンおよびCT画像の所見
- ・ 気管支動脈塞栓術での治療内容および治療成績

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

本研究は、ヘルシンキ宣言に基づいた倫理原則を遵守し、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和4年3月10日一部改正、文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示）」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関わる倫理指針ガイダンス（令和5年4月17日一部改正）」に従い実施いたします。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。情報は研究代表者をはじめとした当院の共同研究者のみで共有します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解頂けない場合は、以下にご連絡ください。なお、その場合においても患者さんが診療上不利益を被ることは一切ありません。なお、試験終了後のご連絡には申し訳ありませんが対応できません。

●問い合わせ先

国立病院機構 近畿中央呼吸器センター 内科

西原 昂

住所：大阪府堺市北区長曾根町 1180 電話：072-252-3021（代表）